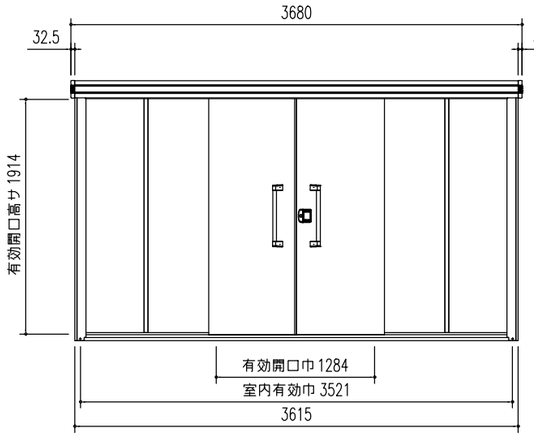
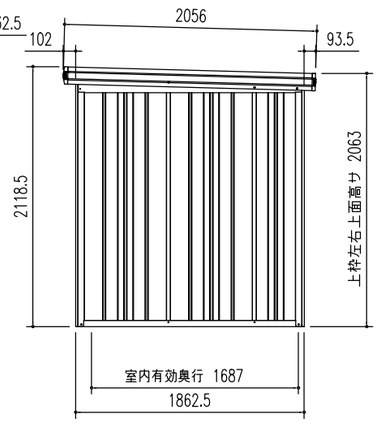
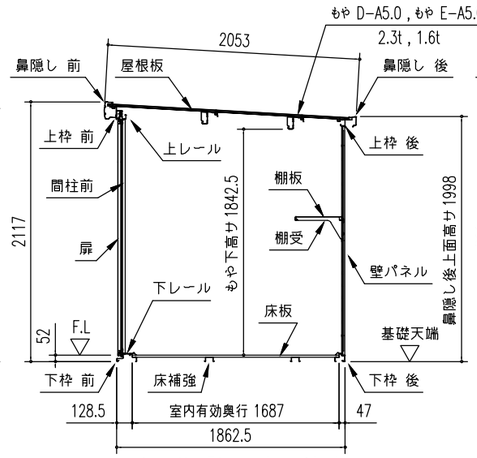


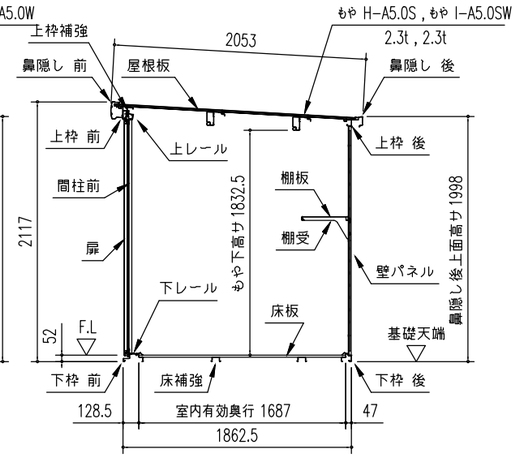
正 面 立 面 図（S = 1/50）



側 面 立 面 図（S = 1/50）



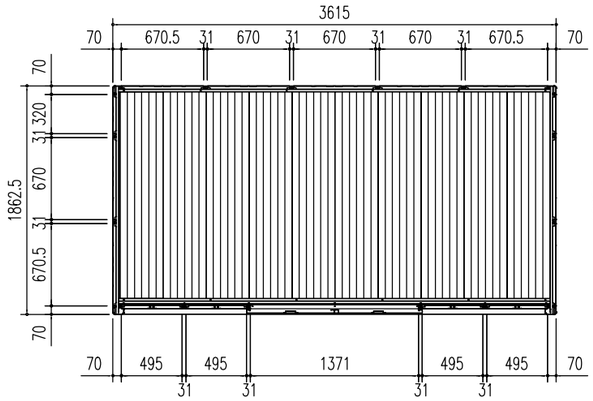
一般型矩計図（S = 1/50）



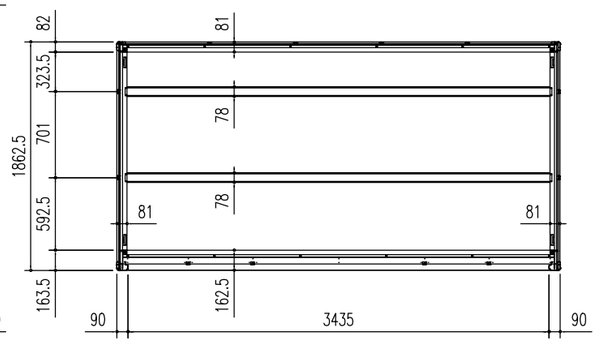
積雪型矩計図（S = 1/50）

部　材　名	厚さ(m/m)	材　質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや D-A5.0	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<一般型>もや E-A5.0W	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや H-A5.0S	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<積雪型>もや I-A5.0SW	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前（側・後）	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前（後）	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC（サートンカラー）
上枠補強（積雪型のみ）	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
上レール	1.2	アルミニウム合金押出形材
下レール	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC（サートンカラー）
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
扉	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
袖　壁	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間　柱	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床　板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート（L）	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC（後塗装仕上げ）

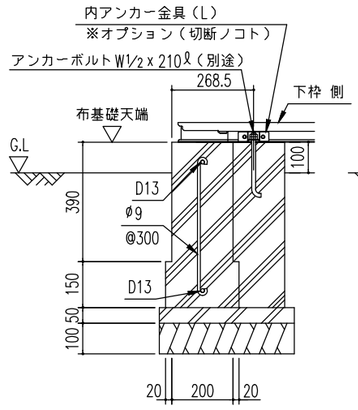
部　材　名	サイズ（巾×高サ）
扉 右　L-A	716 × 1938
扉 左　L-A	716 × 1938
壁パネル　L-A	670 × 1870
壁パネル　L-F	319.5 × 1870
袖 壁　L-B	495 × 1909



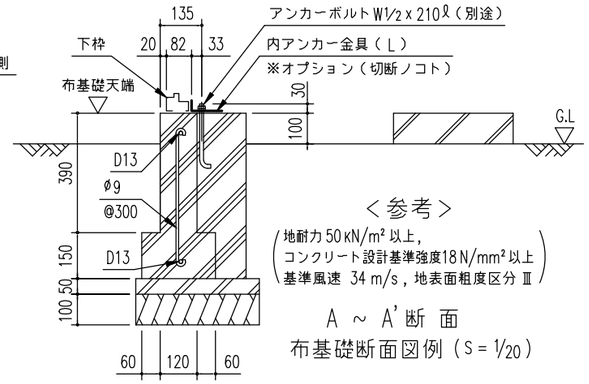
平 面 図（S = 1/50）



床 伏 図（S = 1/50）



D ～ D'断 面

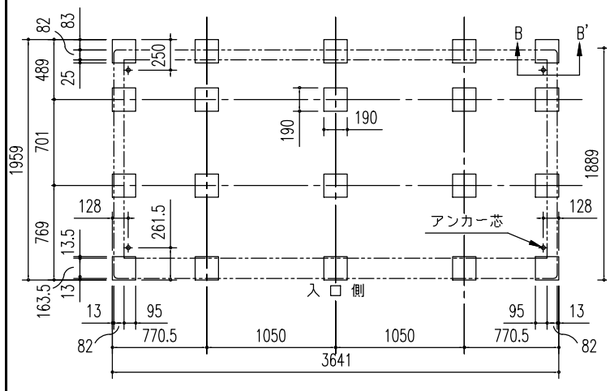


＜参考＞

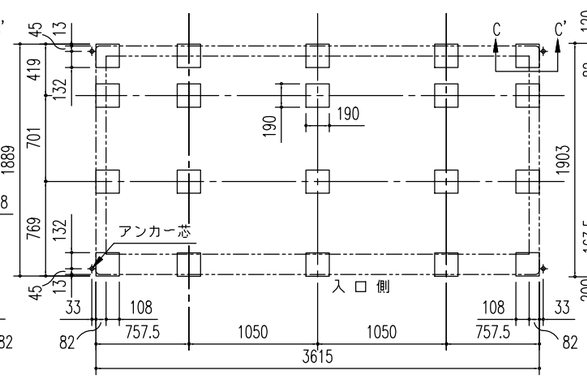
（地耐力 50 kN/m² 以上，
コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s，地表面粗度区分 Ⅲ）

A ～ A'断 面
布基礎断面図例（S = 1/20）

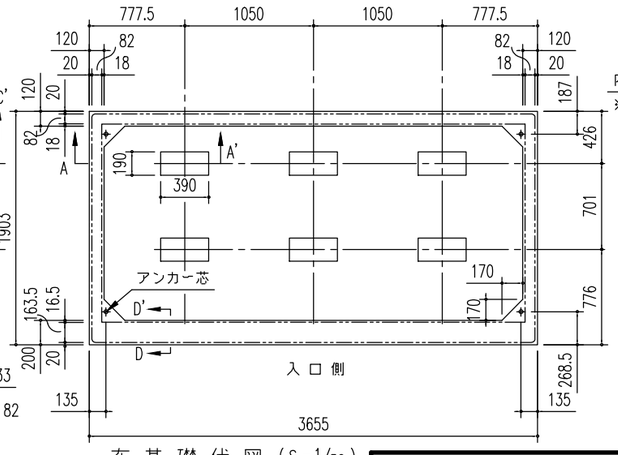
注１）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m²以上）の場合、底盤幅を 300mmとし、かつ補助筋を入れて下さい。
注２）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注３）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



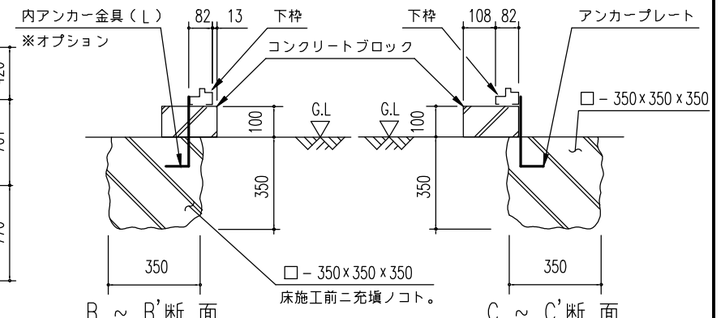
ブロック基礎伏図（S = 1/50）
（内アンカー用）
※内アンカーセット（オプション）
別途必要



ブロック基礎伏図（S = 1/50）
（外アンカー用）



布 基 礎 伏 図（S = 1/50）
※内アンカーセット（オプション）
別途必要



ブロック基礎断面図例（S = 1/20）

名　称	ヨド物置　エルモ
機種名	LMD(S)－3618 型

株式会社 ヨドコウ

＜LMD(S)－3618_1Y.DXF ＞